

Sample

被爆柿の木 2 世

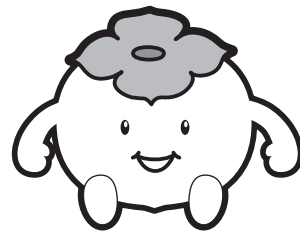
柿の木の名前

ちゃん

この木は長崎で被爆した柿の木から生まれた 2 世で、
「時の蘇生・柿の木プロジェクト」によって、
この地に植えられました。

1945、原子爆弾によって半身が黒焦げになりながらも生き残った親木を
のちに樹木医の海老沼正幸が治療し、2 世の苗木が誕生しました。

生命力の強さ、困難を乗り越えるたくましさなど「被爆柿の木 2 世」が
伝えるメッセージを、未来の子どもたちに贈ります。
この木を育てながら、平和の大切さや命の尊さを学んでいきましょう。



年 月 日

「時の蘇生・柿の木プロジェクト」実行委員会

植樹場所の名前、
学校名など

関係団体のお名前